

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業計画(例)

【学 年】 小学校第4学年

【単元名】 面積 (10 時間扱い)

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕
B (4) ア (7) 面積の単位 (平方センチメートル(cm^2), 平方メートル(m^2), 平方キロメートル(km^2)) について知ること。 (4) 正方形及び長方形の面積の計算による求め方について理解すること。	B (4) イ (7) 面積の単位や図形を構成する要素に着目し, 図形の面積の求め方を考えるとともに, 面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察すること。

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり : 長さの単位 (cm, mm, m) (2年)
 長さの単位 (km), 適切な単位と計器の選択 (3年)

働かせる見方・考え方 : 面積の単位や図形を構成する要素に着目し, 図形の面積の求め方を考察すること

段階	学習活動 (時間)	留意点
も見単 つ元 通の しを	○広さの比べ方を考え, 単元の目標を見いだす。(1)	学習内容の動機付けをする場面 ・広さを数値化して表すことのように気付くようにし, 広さの表し方や求め方について調べていこうとする単元の目標を設定する。
知識・ 問題 解決 ・技能 を通して 学ぶ	○面積の定義と単位 (cm^2) を知り, 1 cm^2 のいくつ分で面積を求める。(1) ○長方形や正方形の面積の求め方を考え, 公式を見いだす。(1) ○複合図形の面積の求め方を工夫して考える。(1)	
大きな 面積 につ いて の知 識・ 技能 を学 び、 それ を活 用す る	○単位 (m^2) を知り, それを単位に面積を求める。(1) ○単位間の関係を理解し, 1 辺の単位が異なる長方形の面積の求め方を考える。(1) ○新聞紙を広げ 1 m^2 の広さを作り, そこに何人立てるか調べる。(1) ○単位 (km^2) を知り, それを単位に面積を求める。また, 単位間の関係について考察する。(1) ○a, ha を単位にして面積を求め, 単位間の関係について考察する。(1)	大きな面積について知識・技能を習得し, それを活用する場面 ・面積を求める対象の大きさに応じて, 単位間の関係に注意しながら単位の大きさを柔軟に選択し, 適切な単位を用いることができるようにする。 ・長さの単位間の関係を基に, 面積の単位間の関係を考察することで, その違いと理由を理解できるようにする。
学 び を 振 り 返 る	○本単元の学習内容を振り返り, 学んだことを日常場面で活用する。(1)	自分の学びを振り返る場面 ・身の回りの正方形や長方形の面積を調べる活動を位置付け, 面積の学習が日常生活に役立つものであることを実感できるようにする。

次単元へのつながり : 三角形, 四角形, 平行四辺形, 台形, ひし形の面積, 体積の単位 (cm^3 , m^3), 直方体, 立方体の体積 (5年)